新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金

（小規模事業者分）交付申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請日 | 令和　　　年　　　月　　日 |

　山口県知事　あて

　標記の補助事業について補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

**１　申請者に関する事項**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者名　 | フリガナ　　　　　 | 押印 |
| 事業者名（屋号）　　　　　　　　　 |
| 代表者肩書 | フリガナ　 |  | フリガナ　 |  |
| 氏 |  | 名 |  |
| 申請者の種　　別 | □法人□団体等□個人事業主 | 法人番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 生年月日（個人事業主の場合） | 　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 申請者の所在地 | 〒　　　　－　　　　　　 |
| 小規模事業者の　種別 | □製造業・建設業等（20人以下の事業者）　□商業・サービス業（5人以下の事業者）　※該当する方にチェック（☑）すること。 |

**２　申請書に関する連絡先**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当者 | フリガナ | フリガナ | 所属部署 |  |
| 担当者 |  |
| 連絡先 | TEL（ － － 　）・FAX（ － － 　） |

**３　申請要件の確認**

**（１）業務内容**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施期間 | 年　　　月　　　日　　から　　　　年　　　月　　　日　まで |
| 業務内容 | 【①新型コロナウイルスの影響を受ける前の業務内容】 |
| 【②新型コロナウイルスの影響による業務の課題】 |
| 【③業務の効率化や新事業展開の内容】 |

※「業務内容」欄は、「業務の効率化」や「新事業展開」など、新型コロナウイルスの影響による新たな取組について具体的に記入し、枠内に収まらない場合は、別紙で作成すること。

（取組内容の例）

・店舗での販売商品のネット販売の開始（広告宣伝費等）

　・飲食店等でのテイクアウト販売の開始（使い捨て容器、商品開発経費等）

**（２）売上高の要件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 売上高 | 「最近１カ月の売上高」及び「その後２カ月の売上見込み」 | 前年同期比の売上高 |
| ＜最近１カ月＞　 | 　　　年　　月  | 円 | 円 |
| ＜その後２カ月＞ | 年 月  | 円 | 円 |
| 年 月  | 円 | 円 |

※最近１カ月の売上高が前年同月比で減少し、かつ、その後２カ月を含む３カ月間の売上高が前年同期比で減少することが見込まれること。

**４　申請額に関する事項**

**（１）補助申請額**

|  |  |
| --- | --- |
| 補助申請額 | 　　　　　　　　　　　　　　円　・・・　Ａ |

**（２）補助対象経費の内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費内訳 | 支 出 の 内 容  | 補助対象経費 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
| 補助対象経費（合計）・・・Ｂ | 円 |

※補助申請額（Ａ）は、補助対象経費（Ｂ）及び補助上限額３０万円のうち、いずれか少ない方の　　　金額を記入すること。

※補助対象経費は「業務の効率化」や「新事業展開」に要する経費のみとし、「支出の内容」欄には当該経費の内容を具体的に記入すること。

**５　その他**

|  |  |
| --- | --- |
| 必ず内容を確認し署名又は記名・押印をお願いします。 | 　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
|  以下の内容を了承します。　①私は、申請内容に偽りがある場合、補助金を返還します。　②私は、新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金（中小企業分）による補助金を申請していません。　③私は、反社会勢力に該当せず、今後においても、反社会的勢力との関係を持つ意思はありません。④私は、風俗営業等の規制及び業務の適正化法に関する法律に定める風俗営業者でありません。　⑤私は、本申請により入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることを了承します。　⑥私は、県税の滞納していません。 |